

# フードバンク狛江 ニュースレター

発行:NPO 法人フードバンク狛江 TEL/FAX 03-5497-0272 MAIL : info@fb-komae.org



## 食費が助かる！お米がめちゃくちゃ嬉しい！

～2023 冬休み子育て応援～

クリスマスやお正月、親子が笑顔で過ごせることを願い、低所得の子育て世帯198世帯614人(子ども360人)に食品をお届けしました。



「お米が一番助かります」の声に、臨時で“お米のおすそ分けお渡し会”も実施し、12月は76世帯、1月は82世帯が、お米5kgを受取りにきました。皆さまのご支援のおかげで、多くのご家庭に心を込めて食品をお届けする事ができました。本当にありがとうございました。

今回のアンケートでは、①年収 ②生活費の優先順位(家賃除く) ③子育て・育児の悩みについて聞きました。(回答率43.9%)

- ① 年収は、200万円台が最も多く、300万円未満の世帯が54%  
日本の子育て世帯の平均年収 600 万円台に比べ、差が大きいと感じます。
- ② 食費第一優先の世帯が71%、次に光熱費、教育費と回答。教育費はもちろんですが、光熱費の高騰がいかに家計を圧迫しているか分かりました。
- ③ 悩みは、「塾代が捻出できない」などさまざまですが、誰に相談するかの問いには 18%の方が「自分で解決する」との答えに、孤独に悩まれているかとお気懸りになります。

その他、「バラエティー豊かな食品が詰まっていた食品寄贈者やスタッフへ感謝です」との言葉が多く寄せられていました。

\*実施報告とアンケート回答は、ホームページに公開しています。

## 活動の継続にご寄付など、さらなるご支援をお願いいたします

フードバンク狛江は狛江市と連携協定を交わし、倉庫と作業所を借りて活動を継続していますが、活動費は寄付金や助成金・補助金で賄っています。しかし、昨年度は単年度赤字 56 万円を計上するなど、厳しい運営を強いられています。子育て応援の食品配送費や運搬費、広報費など活動の継続のため、皆さまのご寄付による温かいご支援を重ねてよろしくをお願いいたします。

∥ 春休み子育て応援に取り組みます！ ∥ 低所得のひとり親世帯と就学援助受給世帯を対象にした子育て応援を、この春も実施します。給食のない春休み、親子が笑顔で過ごせるよう、ご家庭に眠っている食品があれば、ぜひフードバンク狛江にお持ちください！缶詰ひとつから受け付けています。眠っている食品が、たくさんの笑顔につながります。

## あいとぴあセンターに支援自販機2号機が設置されました！

昨年12月15日、狛江市のご助力でコカ・コーラボトラーズジャパン株式会社の支援自販機が「あいとぴあセンター」2階に設置されました。センターにお越しの際は、ぜひ当会のロゴ「こめっこ」の付いた自販機を見つけて利用していただけたら嬉しいです。売り上げの一部がフードバンク狛江へ寄付されます。



\*1号機は「ひだまりセンター」に設置されています。1号機2号機共々、よろしくお願いいたします！

## 【活動報告】



### 2023年12月

- 1・5日 冬休み子育て応援食品セット・発送
- 8・9日 冬休み子育て応援お渡し会
- 20日 冬休み子育て応援申込み締切  
(医療証受領世帯用)
- 21日 冬休み子育て応援発送
- 23日 臨時のお米お渡し会
- 25日 日本証券業協会 社内 FD 品受取り
- 28日 仕事納め

### 2024年1月

- 4日 仕事始め
- 25日 JIAM による「生活困窮者の自立支援」研修に理事長出講
- 25日 社会福祉法人連絡会 FD 品受取り
- 27日 臨時のお米お渡し会

### 2月

- 2日 コマラジ出演
- 15日 東都生協 FD 品受取り
- 19日 カーブス祖師谷・稲城 FD 品受取り
- 26日 創価学会よりお米300kg寄贈
- 28日 春休み子育て応援申込み締切

## 【今後の予定】

### 3月

- 1～9日 冬休み子育て応援食品セット・発送
- 4日 学習支援(こま YELL)提供
- 5・9日 冬休み子育て応援お渡し会
- 21日 学習支援(子ども政策課)提供

### ※FD(フードドライブ)とは？

各家庭で使い切れない未使用食品を学校や職場などに持ち寄り、それらをまとめてフードバンクに寄贈する活動です。

## 「こまえくぼ1234」 食品回収終了のお知らせ

「こまえくぼ1234」の仮移転にともない、3/21(木)をもって食品回収ケースを引き上げます。

その他、市内10か所の食品寄贈場所は通常通り受け付けています。



## フードドライブを実施していただきました！



フードドライブに取組まれた団体・参加された皆さま、ありがとうございました！

### ◇ 狛江市社会福祉法人連絡会 1/25(木)



年初から各事業所※1でフードドライブを実施し、156.3kgの食品を寄贈していただきました。

※1 狛江保育園、ひかり作業所、こまえ苑、こまえ正吉苑、狛江市社会福祉協議会、こまえ工房、虹のひかり保育園、めぐみの森保育園、若戸児童センター

### ◇ 東都生活協同組合 2/15(木)



1月末から2週間、組合員の皆さまに呼びかけ、宅配時に寄贈食品をお預かりするフードドライブを実施し、289.9kgの食品を寄贈していただきました。年2回実施していただき、今年6年目となりました！

### ◇ 女性専用のフィットネスクラブ「カーブス」2/19(月)



「カーブスフードドライブ」として1月15日から1か月間、各店舗で会員の皆さまに呼びかけ、ご家庭にある食品を持ち寄って頂き、祖師ヶ谷大蔵店、アメリカ稲城店、上野毛店から合計272.6kgの食品を寄贈していただきました。

学校・所属団体・職場の皆さんで「フードドライブをやってみよう！」と思われた方は、ぜひお声がけください。

## ちょこっと賛助団体紹介 【3色パステルアート】

2016年、フードバンク狛江が東和泉のアパートで活動を始めた頃、代表の浜端氏から「レシピの売り上げで食品を買って寄付したい。」と食品の寄贈を受け、その後、賛助団体としても応援いただいています。



また、昨年度から食品寄贈に加え、インストラクターの皆さまの作品も頂戴し、寄贈者への返礼ハガキや食品に添えるメッセージカードとして使用し、好評をいただいています。

3色パステルアートとは赤・青・黄色の3色のソフトパステルだけを使って絵を描くアートセラピーです。現在約550名のインストラクターが所属して、全国各地で3色パステルアート教室を開催しています。



当団体の活動に賛同し、事業活動を支援して下さる正会員・賛助会員・賛助団体を随時募集しています。

## 2023年12月～2024年2月 寄付・食品寄贈でご支援いただいた皆様、本当にありがとうございました！

■食品の寄贈(敬称略):天理教江東分教会/3色パステルアート/NPO 法人えるば/ダイエー三軒茶屋/ダイエー幡ヶ谷/ファミリーマート狛江東和泉店/ファミリーマート東野川二丁目店/フーディウム下北沢/塩水港精糖(株)/おてらおやつクラブ/華嚴院/狛江市安心安全課/三田会/社会福祉法人連絡会 7 団体/正受院/生活クラブ フードバンク/東京すずらん会/日本証券業協会 SDGs 推進室/明治ホールディングス株式会社/野村證券/狛江市立和泉小学校フードドライブ/創価学会 コープみらい染地/コープみらい/パルシステム狛江センター/日本証券業協会【こどもサポート証券ネット】を通して数社様他、企業・市民の皆様のべ116名、Amazon 欲しいものリストからの寄贈品 約 117 kg。

■お金の寄付:延べ 65 名の皆様より総額約 39 万円の寄付を頂戴しました。



### 理事長コラム

滋賀県の全国市町村国際文化研究所で「生活困窮者自立支援の政策実務研修」の講演依頼を受け、全国24の行政の支援相談員や議員27名に「市との連携が進んでいるフードバンク狛江の話...」ということで、70分聞いてもらいました。行政の規模は8千人～100万人と色々。「市民活動は元気ありますね！」と言われた。一時生活支援事業が“旅館”と事前資料に書かれ驚いたが、各地域で取り組まれる生活困窮者支援、地域まかせのこの制度、悩みは尽きないという感じさえました。でも一方で、地域ぐるみの面白味もある制度とも思える。厚労省の法制度の話や、アウトリーチで北九州の特定 NPO 法人「抱撲」からの活動報告、座間市の実務演習と二日間参加して、8万人の狛江市で委託事業を受けた福祉窓口「こま YELL」の支援は本当に頑張っていると分かった。そこで使われる大切なツールの食料支援、「これからがんばろー！」と思える機会をもらいました。



令和6年能登半島地震で被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

団体内でカンパを募り22,918円を「全国フードバンク推進協議会」の緊急支援活動支援金に送金しました。



NPO 法人 フードバンク狛江  
〒201-0001 狛江市西野川 1-16-7  
開所日:毎週月曜・木曜 13時～17時

X(旧Twitter)  
@foodbankkomae



Facebook  
フードバンク狛江で検索



ほしいものリスト  
amazon

